今年は市制施行30周年です

市の財政 くらしの

お知らせします―

市債の現在高
（55年度末）

義務教育施設（小・中学校）	16億9117万円
道路・橋りょう	11億3950万円
清掃施設	6億3520万円
都市計画施設（公園・街路）	4億8796万円
農林業施設	2億9316万円
保健体育施設	2億5997万円
図書館	2億2548万円
市民会館	1億6949万円
公営住宅	1億6541万円
幼稚園	1億4144万円
保育所	1億1264万円
排水路	1億1055万円
児童遊園	1億 910万円
財政対策債	6142万円
消防施設	5875万円
災害復旧	5271万円
その他	1億7298万円

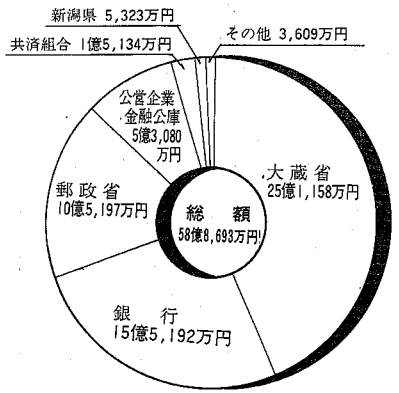
財源不足は市債で

市が大きな事業を行う場合、通常の収入だけではまかないきれません。そこで、その資金とするために国などから借り入れるお金を「市債」といいます。

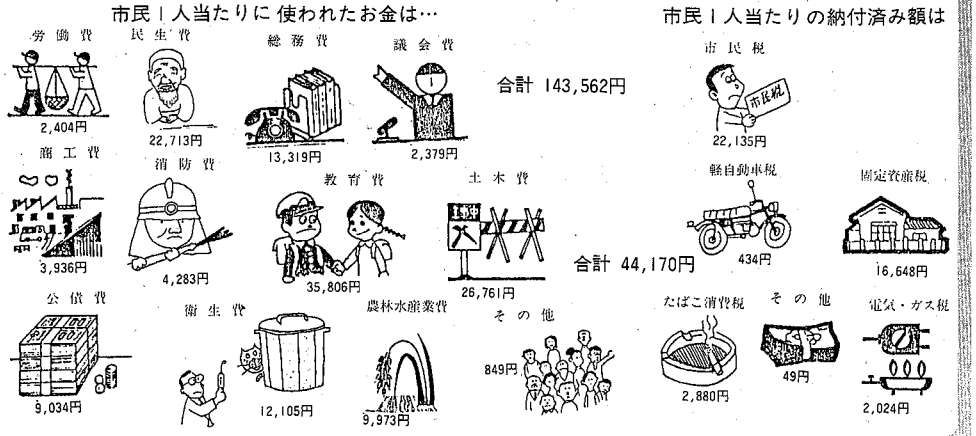
市債は十年～二十年という長期間にわたって返済（このお金を公債費といいます）していくものですが、起債にあたってはあらかじめ県知事の許可が必要とされています。

この市債の現在高や借入先はグラフのとおりですが、これらは上の表のような事業にあてられました。

市債借入先状況



市民1人当たりに使われたお金は…



市民1人当たりの納付済み額は

お買物、ご用命は市内で

《新製品》
サンス・ノアール
500円・1,200円
2,200円・3,200円

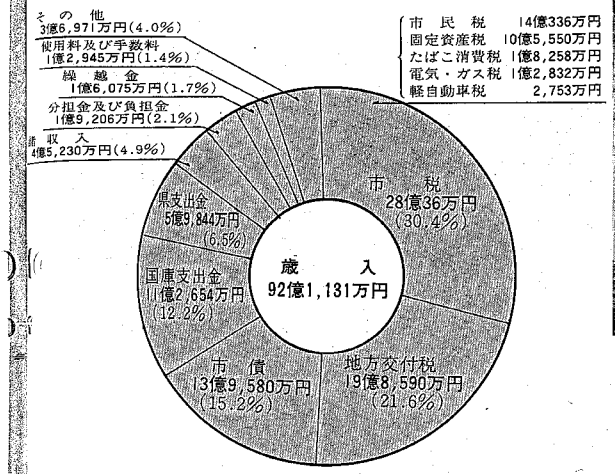
にいつオーサカヤは新しい感覚の
素敵なおかしを作りました。
パリッとするサブレーに
甘いレーズンクリームを
サンドしました。

にいつ オーサカヤ　本町2　☎2-0112

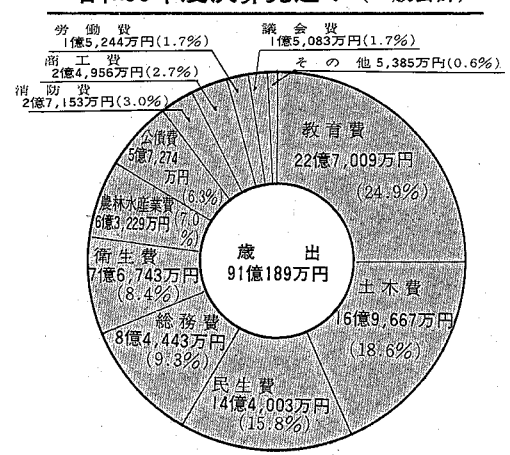
今年は市制施行30周年です

向上にお手伝い

55年度の決算見込み――＊



昭和55年度決算見込み（一般会計）



一般会計
6,471万円の黒字

55年度は、一般会計で82億4,900万円の予算でスタートしました。その後11回の補正を行いグラフのような決算見込額になりました。

歳入は92億1,131万円、歳出は91億189万円で、差引き1億942万円の黒字となりました。

しかし、事業が年度内に完了しないため56年度へ繰越したものが4,471万円あったため、実質的な黒字は6,471万円となりました。

市財政は効率的に

今日ほど地方財政の苦しい時代はないと言われています。もちろん、当市も例外ではありません。

しかし、社会、経済、文化の向上にともない行政需要は複雑、多様化しています。また、市民生活の向上のためにも、市民のみなさんの要求を満たすよう、市財政のやりくりには一層の工夫、効率的運営を計っていきます。

市のお金がどのように使われ、市の財政がどのように運営されているのかを市民のみなさんから知っていただくため、市では毎年三回財政事情を公表しています。

今号では、五十五年度決算見込みをお知らせして、市政へのご理解とご協力をお願いします。

お買物、ご用命は市内で

室内装飾・美術表装・襖・壁・額
表具 つゝや
一級技能士 訓練指導員 鈴木正義　本町3 ☎2-2035

市役所前 靴のイザワ
靴なら 何でも揃うイザワ
＊あるく楽しさをお届けする ―＊
TEL(2)0625